

はな みず き 花 水 木

令和4年度は、新型コロナウイルス感染防止対策の徹底を図りながら事業を開催し、多くの市民の皆さまにご参加いただきました。

新年度も引き続き、市民の皆さまが花や緑について学び、楽しんでいただける事業の開催に努めてまいります。

花と緑のフェスタを開催します！

令和4年度は、5月に千歳市のグリーンベルトで「花と緑のフェスタ」を3年ぶりに開催しました。

新年度も、花マルシェ、野菜マルシェ、食マルシェ、子どもたちによるステージパフォーマンスなど楽しいイベントを企画して、皆さまのご来場をお待ちしております。



花と緑の
フェスタ 2

メモリアルツリー
プレゼント 2

ちとせ
オープンガーデン 3

花めぐり
見学会 3

園芸教室・
講習会 4

自然との
ふれあい教室 4

花いっぱい
コンクール 5

花と緑の
写真コンテスト 6

花と緑の
絵コンクール 7

都市緑化振興事業
の紹介 8

水と緑の
ふれあい基金 8

写真：第55回花と緑のフェスタ



花と緑のフェスタ

花と緑のフェスタを 3年ぶりに開催しました

令和4年5月20日から22日までの3日間、グリーンベルト「幸町おまつり広場・千代田町つどいの広場」で「第55回花と緑のフェスタ」を新型コロナウイルス感染防止対策をしたうえで3年ぶりに開催しました。

開催期間中には9,284人の来場者があり、花と緑で飾られた華やかな会場やキッズダンスなどのステージパフォーマンスを楽しみました。

初日は、アリス認定こども園の28名の園児が元気いっぱいにと太鼓を演奏し、歓喜あふれるオープニングを飾りました。

期間中は「花マルシェ、野菜マルシェ、食マルシェ」に合計22店舗の出店があり、会場ではメモリアルツリー贈呈式、花苗プレゼント、

花苗等の購入割引券配布、大好きな人に花束プレゼント、ステージ発表などをお楽しみいただきました。

最終日には、恵庭市の第39回全国都市緑化北海道フェア「ガーデンフェスタ北海道2022」実行委員と、イメージキャラクターのかりんちゃんが来場し、6月25日から開催された「ガーデンフェスタ北海道2022」のPRを行いました。

▼第56回 花と緑のフェスタを開催します！

市民の皆さまが花と緑に親しみ、庭づくりなどの緑化活動をすすめるため、令和5年度は5月19日（金）から21日（日）まで、「花と緑のフェスタ」を開催します。

期間中は、花苗プレゼント、花苗等の購入割引券配布、メモリアルツリー贈呈式等のイベントを予定しています。また、花苗や野菜苗等を安価に販売する「花マルシェ」、千歳産の新鮮な野菜を販売する「野菜マルシェ」、キッチンカーや屋台等が出店し、テイクアウトでの利用が可能な「食マルシェ」を行う予定です。

千歳市の春を迎えるイベントのひとつとして、皆さまのご来場をお待ちしております。



「大好きな人に花束プレゼント」
るいさんとれおんさんから大好きなおばあちゃんへ、感謝の花束をプレゼントしました。



【アリス認定こども園】



【和太鼓TEAM千舞泉美太鼓】



【studio FIT】



【Glitter☆Dance Entertainment】



【千歳JAZZ倶楽部】



【ガーデンフェスタ北海道2022PR】

メモリアルツリープレゼント



「メモリアルツリー贈呈式」

人生の節目となる慶事（出生・入学・結婚・自宅購入・還暦）を迎えた205名に贈呈しました。



樹種

ブルーベリー ハナショウブ
ジュンベリー パキラ
バラ ドラセナ
ヤマボウシ キンカン
サラサドウダンツツジ

詳細は財団ホームページや広報ちとせ4月号等でお知らせします。

ちとせオープンガーデン

千歳市内では、平成30年度（2018年）から個人庭園のオーナーのご協力により、丹精込めたお庭を市民の皆さまに公開していただき、人と人との交流を通して花と緑のある美しい街づくりをすすめています。

令和4年度は、2名の庭主様が新規に公開してくださいました。



北栄 山内 孝地 さん



子育て世代の楽しむ庭

ーお庭の見どころを教えてください。

DIYで作成したパーゴラやブランコなどの構造物と庭石、植栽のコラボレーションが見所です。もともと庭にあった大きな庭石は撤去せず、それを活かす庭づくりをしています。カーポートの屋上は、家族みなでお花見できるよう柵をDIYしました。庭全体が見渡せるお気に入りの場所です。

ー庭づくりへの思いを教えてください。

庭づくりは、2015年春、マイホームを購入したことがきっかけで、元々あった植栽の剪定や整理から始めました。千歳はともかく、越冬については日々考察しています。冬困いや、資材の選定を研究し、毎年実験しています。また、防草や清掃などのローメンテナンス化も実施しています。落ち葉や剪定枝を肥料として使用したり、つるバラを誘引するのにワイヤーを活用したり、無理なく庭仕事ができるような工夫をしています。

ーやりがいを感じるのどんな瞬間ですか。

春の萌芽に始まり、剪定・誘引等のセッティング、その後の開花、家族が喜ぶのはもとより市民の方が足を止めて見てくれることはとても嬉しくやりがいを感じます。来シーズンは、より元気をもらえるような澆漑（はつらつ）とした庭をつくっていきたいです。

ーお庭へ来る方へメッセージをお願いします。

私自身、庭主の皆さんのお庭を拝見して、インスピレーションを得たり、情報を交換したりと有意義にシーズンを過ごしています。皆さんも、是非とも見学会等に参加されますと、今後のGarden lifeが一層楽しくなるでしょう。



里美 渡邊 雅之 さん

ーお庭の見どころを教えてください。

前面道路側から眺める風景はミニバラ園の趣があり気に入っています。手作りのパーゴラやアーチに絡ませたつるバラ、各所に配置したオブジェなどに注目してもらいたいです。

ーバラへのこだわりを教えてください。

4年前に千歳に越してきて、最初は家庭菜園に挫折、その後近所の素敵なお庭を見て刺激を受け、本格的に庭づくりを始めました。バラが好きで、バラ栽培に適した土づくりのため独自にブレンドしたり、平面的な庭にならないようパーゴラなどの構造物で立体感を出したり工夫しています。様々な専門誌や動画などを参考にしていますが、試行錯誤の毎日です。「庭づくりには終わりがなく、だからこそ面白い」とのガーデナーの言葉を聞き、それからはガーデニングを楽しむ事に重きを置くようにしています。

小さな挿し木から育てたバラたちが立派な株になり、綺麗な花を咲かせてくれた時が最高に嬉しいと思います。来シーズンは、バラの株元に宿根草をグランドカバーとして植えたいと考えています。

ーお庭へ来る方へメッセージをお願いします。

植物の世話をしていると心が落ち着き、以前はせっかちだった自分が穏やかな性格になったと感じています。植物は、愛情をもって育てるとたくさんの花を咲かせてくれ、日頃の手入れは嘘をつかないと気づかされます。バラ栽培は難しいと思う方もいるかもしれませんが、寒冷地で育てやすい品種もあるので挑戦してみてください。きっと幸せな気持ちにさせてくれます。現在は240種のバラを育てていますので興味のある方は遊びに来てください。6月末～7月中旬が見頃です。



こだわりのいたバラの庭

花めぐり見学会（ガーデンバスツアー）

市内の素敵なオープンガーデン訪ねてみませんか？

参加費無料・千歳市民・要予約



6月から7月に、財団に登録されている個人庭園（オープンガーデン）や花いっぱいコンクールの参加花壇等をバスでめぐる花めぐり見学会を開催します。

ぜひご家族・ご友人を誘ってご参加ください。

ちとせオープンガーデン Guide Book 2022

オープンガーデンの公開日や地図などを掲載したガイドブックを無料で配布しています。
※公開日は庭園により異なります。

動画は「YouTube」で「ちとせ環境と緑の財団」を検索



園芸教室・講習会

寄せ植えやプリザーブドフラワー、生の植物を使ったリース作りなどを通して、技術や管理などを学ぶ「園芸教室」、「花と野菜の学校」、「講習会」を毎年実施し、たくさんの皆さまの参加をいただいています。

令和5年度も魅力的で内容の充実した事業を計画しますので、参加お待ちしております。親子での参加も大歓迎です！

花とハーブで作る 香りの寄せ植え



5月29日、エディブルフラワーのナススタウム、香りのスイートバジル、甘酸っぱい実のなる食用ホオズキの苗を使って食べられる寄せ植えを作りました。

かぼちゃのランタンを 作ろう！



10月15日、千歳産のかぼちゃに思い思いの顔を描き、くり抜いて、親子で楽しくLEDで光るジャック・オー・ランタンを作りました。

針葉樹の枝や赤い実を使って 季節のリースをつくりましょう



12月10日、3種類の針葉樹やユーカリの枝、木の実などを使って自分らしくデザインし、生の針葉樹の爽やかな香りに包まれながら季節のリースを作りました。

初夏のガーデニング講習会 バラを楽しむための管理のポイント ～人と環境にやさしいガーデニング～



6月15日、株式会社イコロの森代表取締役工藤敏博氏を講師としてお迎えし、バラをきれいに咲かせるためのノウハウや千歳市の環境に適した栽培・管理の方法、バラの魅力について学びました。

針葉樹とシクラメンで作る クリスマスの寄せ植え



11月18日、ゴールドクレストウィルマ、シクラメン、チェッカーベリー、フィリヤブコウジの苗を使ってクリスマスを彩る寄せ植えを作成しました。

プリザーブドフラワーで 作るバラのかべ飾り



1月21日、プリザーブドフラワーのバラや葉物類を使って上品な色合いのかべ飾りを作りました。参加者からは「夢中になって細かい作業をしました。素敵なかべ飾りが出来上がり、大満足です。」などの感想が聞かれました。

自然とのふれあい教室

巨木をめぐるウォークラリー

青葉公園の園路沿いにある推定樹齢200年を超えるハルニレ、コナラ、ミズナラ、カツラの巨木15本をめぐるります。

巨木には、樹種や樹齢が分かる「樹木プレート」を設置しています。そこに書かれているひらがなのキーワードを解答用紙に5個以上記入、財団事務所に提出すると、参加賞がもらえます。

青葉公園自然観察・体験会

青葉公園には、約360種類以上の草花や樹木が生息しているといわれています。青葉公園自然観察・体験会では、専門家の講師と、公園内の草花の名称や植生などについて学びます。

また、青葉公園の貴重な自然の大切さについて、自然観察・体験会を通して知識を深めます。

引率者
マニュアル



カケスさんと歩こう！
初夏～夏の
青葉公園ガイドブック



財団では、ウォークラリーを安心安全に実施していただくため、「巨木をめぐるウォークラリー引率者マニュアル」、青葉公園の花や緑・虫や動物などに親しんでいただくため、中原直彦氏監修による「カケスさんと歩こう！初夏～夏の青葉公園ガイドブック」を発行しています。

どちらも、財団ホームページから無料でダウンロードが可能です。

花いっぱいコンクール

花と緑があふれるまちづくりの推進と緑化意識の高揚を図るため、市内の町内会、学校、福祉施設、事業所などの参加団体を募集して花苗を無償で配布し、審査により優秀な花壇を表彰しています。

令和4年度は191団体が参加し、各部門の最優秀賞、特別賞の受賞団体等は次のとおりです。（敬称略、各賞は順不同）

最優秀賞・名誉花壇



【花壇部門 町内会の部】
あけぼの団地町内会

【講評】シンプルなデザインの花壇は、1つ1つの花がとても大きく、健康的に育っています。ハンギングバスケット等立体的に見せる工夫もされており、町内会館前庭全体を美しく見せています。



【花壇部門 幼稚園等の部】
メリー幼稚園

【講評】駅裏のロータリーから伸びる鉄北通に面した花壇は、色鮮やかに植栽され、丁寧に管理をされています。通勤や通学をする多くの人の目をひき、楽しませている花壇です。



【花壇部門 小学校の部】
緑小学校

【講評】玄関横に設置された3つの花壇は、赤・黄・紫の統一されたテーマで植えられています。夏休み中も子ども達が当番で管理しており、来校する方を明るい気持ちにさせる花壇です。



【花壇部門 中学校等の部】
千歳職業技術専門学校

【講評】校内のよく目立つ所に設置された花壇は、高低差を利用して立体感を出しています。肥沃な土をつくっていることから花は大きく生き生きとしており、元気や活力を感じさせる花壇です。



【花壇部門 福祉施設の部】
特別養護老人ホーム暢寿園

【講評】花々が鮮やかに植栽されている花壇は、どの角度から見ても美しく、管理も適切に行われています。「花の配色」をテーマとしており、見る人の心を癒してくれる花壇となっています。



【フラワーロード部門】
あずさ町内会

【講評】緑地帯と住宅地の間500m以上にわたり植栽されたフラワーロードは、赤白の花が連続して美しく咲いています。丁寧に手入れされており、道行く人に居心地の良さを感じさせます。



【ガーデン部門】
勇舞川を守る会 **名誉花壇**
令和4年度認定

【講評】勇舞さわか公園の大きな花壇は、平和をテーマにしたハトが鮮やかにデザインされており、管理も適切に行われています。花にはボリュームがあり、壮大な美しさを見ることができます。



【フラワーロード部門】
文京1丁目町内会 **名誉花壇**
令和2年度認定

【講評】バス通り沿いに多くの種類、色とりどりの花が、バランスを考えながら植栽されています。デザインが優れており管理も適切に行われ、地域住民の目を楽しませるフラワーロードです。

名誉花壇とは？

花いっぱいコンクールの各部門・各所で、連続3回または通算3回「最優秀賞」を受賞した団体を認定しています。認定期間（3年間）は、コンクールに「モデル花壇」として参加し、広報誌等で市民の皆さまに広くご紹介をさせていただきます。

ガーデンフェスタ北海道2022開催記念特別賞



自由ヶ丘町内桜寿会

【講評】「人生いろいろ花もいろいろ」をテーマとしてデザインされた花壇は、豊かな景観をつくっています。たくさんの種類や色を使っていて、希望や活力、暮らしの潤いなどが感じられます。

※「ガーデンフェスタ北海道2022」は、都市緑化意識の高揚を目的とした花・緑に関する国内最大級のイベントで、6月から7月までの間、恵庭市で開催されました。



【左から財団理事長、自由ヶ丘町内桜寿会、勇舞川を守る会】

毎年4月上旬に参加団体を募集していますので、興味のある方や参加を希望される方はご連絡ください。

花と緑の写真コンテスト

緑化意識の高揚と啓発を図るため、市民や市内に通勤・通学している方を対象に市内の花のある風景や、身近な花と緑に親しむ様子や関わる人々の様子などを題材とした写真を募集し、優秀な作品を表彰しています。

令和4年度は、61作品の応募があり、各部門のグランプリ、金賞、銀賞、銅賞の作品は次のとおりです。(銀賞・銅賞は順不同)

一般部門



グランプリ
「秋去り行く」吉田 憲作 さん

【講評】美しく広がる落葉を主役として撮影しています。樹々の間から陽の射し込む瞬間をタイミング良く切り取り、花畑を思わせる鮮やかな色合いと冬を予感させる樹々との対比が、芸術的な印象を与えます。風と共に消えてしまう1コマでありながら、このような風景が千歳市内にあることが誇らしく、訪れてみたい気持ちになる作品です。



金賞
「春の駅前」高西 宏和 さん

【講評】長都駅に差し掛かる電車を背景に駅前花壇を写した、市民になじみ深い千歳の春の風景です。街角を切り取った構図は生活感もあり、新鮮で魅力的です。ソフトフォーカスされた電車はゆったりとした印象を与えると同時にカラフルで素敵なチューリップを引き立て、花と背景がかみ合った千歳らしい作品となっています。



写真に関わる全ての事柄からエネルギーをもらい、撮影をライフワークとして毎日を元気に過ごしています。このコンテストに応募したことで、自分の住んでいる地域の花、緑の多さや美しさを再認識することとなり、写真撮影が一段と楽しく、継続して応募できていることに感謝しております。



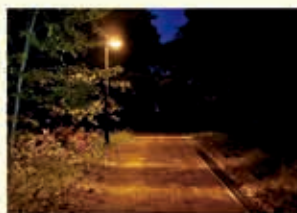
銀賞
「ひまわり」佐々木 保彦 さん



銀賞
「遊歩道」吉村 剛 さん



銅賞
「咲き乱れる」久保田 守 さん



銅賞
「無題」高木 絢子 さん



銅賞
「花」岡本 啓 さん



銅賞
「じゃんけんぼん」白木 諭 さん

スナップ部門



グランプリ
「自転車練習中です」尾張 一博 さん

【講評】交通公園で自転車の練習をする親子の日常が撮影されています。一般車両が通らない交通ルールを学ぶための公園で、のびのびと練習する子どもと見守りながら寄り添う母親の姿が、ほんわかとした和やかな雰囲気をまとっています。背景の樹木と道路、人物の構図が素晴らしく、緑の風景としてグランプリにふさわしい作品です。



金賞
「春の訪れ」
箕浦 俊江 さん

【講評】青葉公園の1本のサクラをモチーフに、春のすがすがしい様子を鮮やかに撮影しています。青い空と白い雲を背景にして縦に切り取った大胆な構図は、斬新でユニーク・豪快な印象を与えます。青・白・ピンクのバランスが絶妙にサクラを大きく際立たせており、北海道のサクラってこんなにも美しいと思わせる作品です。



祖父母からプレゼントされた自転車に娘は大喜びです。千歳に生まれ住んでますが、写真を撮れば撮るほど魅力のある場所を再発見します。あそこに行ってみよう、ここに行きたいね、写真を見ながら家族で話すことも多いです。まだまだ魅力のある場所を探して写真を撮りたいと思います。



銀賞
「シュッコンフロックス
(別名クサキョウチクトウ)」
西野 アキ子 さん



銀賞
「我が家のお庭が一番の
学びのキャンパス！」
辨野 美春 さん



銀賞
「なにこれ？」
武田 千佳 さん



銅賞
「自然のコントラスト」
菅原 理恵 さん



銅賞
「オオアワダチソウ」
西野 七海 さん

花と緑の絵コンクール

次代を担う子どもたちに花と緑に興味を持ち理解を深めていただくため、市内の小学4年生から6年生までを対象に、花と緑と水を題材とした写生画を募集し、優秀な作品を表彰しています。

令和4年度は10校から294作品の応募があり、金賞・銀賞・銅賞の受賞者は次のとおりです。（銀賞・銅賞は順不同）

金 賞



「祖母の紫花豆」
東小 竹嶋 義生 さん

【講評】紫花豆の葉の緑が丁寧に描かれ、豊かに表現されています。花も生き生きとして、空の色も豆の葉を引き立てています。おばあちゃんが育てた豆の成長に思いを寄せて、圧倒的な密度で画面いっぱいに描き切った作品です。

この絵を描いた理由は、祖母が育てている紫花豆の大きさが2mくらいあり、けっこう迫力があつたからです。

工夫した所は、葉の影の部分や光の当たっている部分を描いて、紫花豆をリアルにしたことです。



銀 賞



「ラベンダー畑」
北栄小 明石 栞奈 さん

【講評】ラベンダー畑のすがすがしい雰囲気がよく描けています。手前と奥のラベンダーをうまく描き分けており、1本だけ立っている木も絵を引き締めています。自然にある一つ一つのものへの敬意と愛着が感じられる作品です。



「花とちょう」
緑小 茅野 羽菜 さん

【講評】マリーゴールドの花びらの色の違いや蝶とのコントラストを巧みに描写しています。周りの草や葉も淡く描かれ遠近の表現が見事です。作者の目を通して、植物のマリーゴールドと虫の蝶との関係性に気づかせてくれる作品です。

銅 賞



「駐車場の花」
千歳小 小熊 悠輝 さん



「川と木」
北栄小 高田 結愛 さん



「美しい緑と川」
北栄小 永易 由菜 さん



「わたしの大切な風景」
末広小 伊藤 陽菜 さん



「花」
緑小 松岡 悠介 さん



「きれいな木々」
緑小 吉岡 璃緒奈 さん



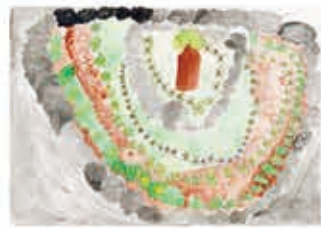
「花と湖」
支笏湖小 板谷 萌音 さん



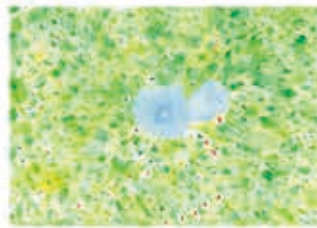
「たる前山と花達」
支笏湖小 松澤 汰知 さん



「空にむかう白い花」
日の出小 明石 愛実 さん



「オンコの木」
日の出小 太田 諒 さん



「白い花と葉」
日の出小 久保 滯奈 さん



「花でみんなをえがおに」
日の出小 床井 咲友 さん



「夏のグラウンド」
東小 北川 泰成 さん



「き」
北進小 佐藤 立季 さん



「自然のあふれる緑」
北栄小 北山 千叶 さん



「さくらの花」
向陽台小 福田 悠人 さん

令和5年度も、皆さまからの多数の作品のご応募をお待ちしております！
作品募集の詳細は広報ちとせ等でお知らせします。

令和5年度 都市緑化振興事業の紹介

No.	事業名	事業内容	開催時期・会場等
1	花と緑のフェスタ	花苗等の購入割引券、花苗プレゼント、花苗等安価販売、花・食・野菜マルシェなど	5月に開催・グリーンベルト
2	花いっぱいコンクール	町内会・学校・福祉施設・事業所などに花苗等を無償で配布し、花壇やフラワーロード等を審査・表彰	4月に募集、7月に審査 8月に表彰
3	花と緑の絵コンクール	小学4年生～6年生を対象に、花・緑・水を題材とした写生画を募集し、優秀作品を表彰	7月～9月に募集 10月に審査、12月に表彰
4	花と緑の写真コンテスト	花や緑に親しむ様子や関わる人々の様子、庭や公園の草花を題材とした作品を募集し、優秀作品を表彰	7月～9月に募集 10月に審査、12月に表彰
5	緑の相談	庭木や家庭菜園の管理などについてお困りごと相談（予約制）	4月～10月 毎月最終火曜日実施
6	園芸教室	プリザーブドフラワーや寄せ植え作りなどの教室	11月・12月 令和6年1月開催
7	花と野菜の学校（※1）	親子で楽しむ花や野菜を育てるコツ、ハロウィンで飾るカボチャのランタン作りなど（親子参加型教室）	6月・10月開催
8	ガーデニング講習会	バラや宿根草の育て方、庭づくりなどの講習	6月・令和6年3月開催
9	花と緑の講演会	ガーデニングなどに関する講演	令和6年2月開催
10	緑化リーダー研修	地域における緑化活動を支える緑化リーダーを育成するため、緑化に関する知識や技術の向上を図る研修	6月・7月・9月開催
11	花めぐり見学会 （ガーデンバスツアー）	個人宅のオープンガーデン、花いっぱいコンクールに参加したフラワーロードなどをバスに乗って見学	6月・7月開催
12	ちとせオープンガーデン	ガイドブックを片手に個人庭園を訪ね歩き、庭づくりの参考やヒントにする、お花の育て方等の話で庭主と交流	6月～9月実施
13	青葉公園自然観察・体験会 （※2）	青葉公園の樹木や草花などを観察し自然の大切さを学ぶ	8月開催・青葉公園
14	巨木をめぐる ウォークラリー	親子や児童グループが青葉公園内の巨木を見つけ、樹木プレートにあるキーワードを記入する（参加賞贈呈）	6月～9月実施・青葉公園
15	メモリアルツリー プレゼント	人生の節目となる慶事（出生・入学・結婚・自宅購入・還暦）を迎えた市民に、苗木や鉢植えを無料プレゼント	4月に募集 5月にプレゼント
16	植樹会	サクラの植栽を希望する町内会、学校などに苗木を無償提供	5月～6月に募集
17	樹木名板取付会	樹木名板取付を希望する町内会、学校などに名板を無償提供	5月～6月に募集
18	フラワーポット貸出事業	事業者や商店街を対象に、フラワーポットを無料貸出	5月～6月に募集
19	樹木等再利用の情報提供	庭木や鉢植えを手放す方からの情報を提供	庭木：4月～10月、鉢物：通年で募集
20	広報誌「花水木」発行	都市緑化振興事業の情報を掲載した広報誌を発行	令和6年3月発行
21	ポスター・カレンダー発行	コンクールやコンテストのポスターやカレンダーを発行	8月～12月発行
22	コンクール・コンテスト 受賞作品展示会	花いっぱいコンクール、花と緑の絵コンクール、花と緑の写真コンテストの受賞作品を展示	8月～12月開催 イオン千歳店 他

※上記の都市緑化振興事業について、諸事情により令和5年度の開催を、やむを得ず内容の変更、延期または中止をすることがあります。

※1・※2は「ちとせを学ぶスタンプラリー」（主催：みんなで、ひと・まちづくり委員会 事務局：千歳市教育委員会教育部生涯学習課生涯学習推進係）の連携講座です。

「水と緑のふれあい基金」のお知らせ

水と緑のふれあい基金は、皆さまからのご寄付を積み立て、運用益を活用し、「植樹会」「フラワーポット貸出」「緑化リーダー研修」「カレンダー発行」等の事業を実施しています。皆さまからのご寄付をお待ちしています。

【令和4年度にご寄付いただいた皆さま】

- 自治労千歳市職員労働組合 様
- 陸上自衛隊東千歳駐屯地 様
- 千歳市環境整備事業協同組合 様
- 航空自衛隊千歳基地 様

その他匿名でご寄付いただきました。
ありがとうございます。

緑化リーダー育成研修会



研修の様子（恵庭市 はなふるにて）

地域における緑化活動を支える緑化リーダーを育成するため、知識と技術の向上を図る研修会を開催します。

花や緑に興味があり、緑化ボランティアに参加している方を対象に、年間3回の連続講座すべてに参加可能な皆さまを対象に募集します。

詳細は、広報ちとせや財団ホームページにてご案内いたします。

